

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年11月10日(2016.11.10)

【公開番号】特開2016-7320(P2016-7320A)

【公開日】平成28年1月18日(2016.1.18)

【年通号数】公開・登録公報2016-004

【出願番号】特願2014-129215(P2014-129215)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/00 L

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月27日(2016.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検部位を接触部に接触させて生体情報を測定する測定装置であって、

前記被検部位から生体測定出力を取得する生体センサと、

前記接触部に接触する前記被検部位の色情報を取得する色情報取得部と、

報知部と、

制御部とを備え、

前記制御部は、

前記色情報に基づいて、前記接触部における前記被検部位の接触状態に関する情報を前記報知部から報知し、

前記生体測定出力に基づいて、前記生体情報を測定する、

測定装置。

【請求項2】

前記制御部は、前記色情報における赤色成分の比率に基づいて、前記接触状態を判断する、請求項1に記載の測定装置。

【請求項3】

前記制御部は、前記赤色成分の比率の変化に基づいて、前記接触状態を判断する、請求項2に記載の測定装置。

【請求項4】

前記制御部は、前記赤色成分の比率が、所定の下限閾値よりも低い場合及び／又は所定の上限閾値よりも高い場合に、前記報知部から報知する、請求項2に記載の測定装置。

【請求項5】

前記制御部は、前記色情報に基づき、前記生体センサにおける前記生体測定出力の取得を制御する、請求項1に記載の測定装置。

【請求項6】

被検部位を接触部に接触させて生体情報を測定するにあたり、

色情報取得部により、前記接触部に接触する前記被検部位の色情報を取得するステップと、

生体センサにより、前記被検部位から生体測定出力を取得するステップと、

制御部により、前記色情報に基づいて、前記接触部における前記被検部位の接触状態に

関する情報を報知部から報知するとともに、前記生体測定出力に基づいて、前記生体情報を測定する測定ステップと
を含む測定方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】